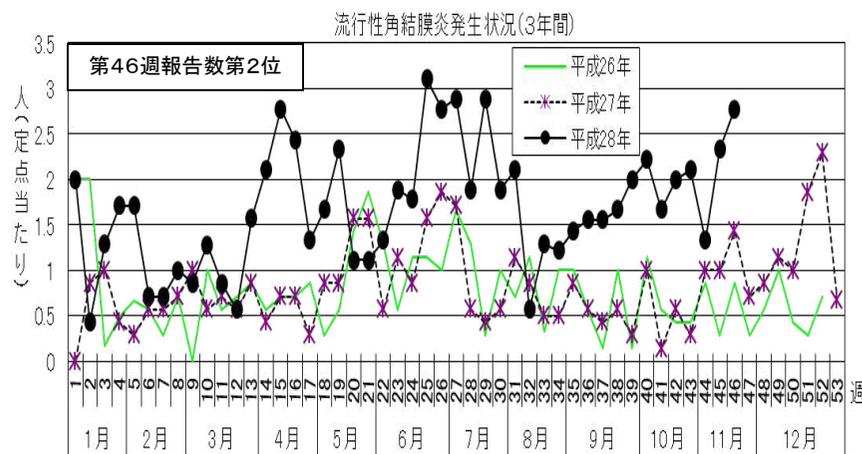
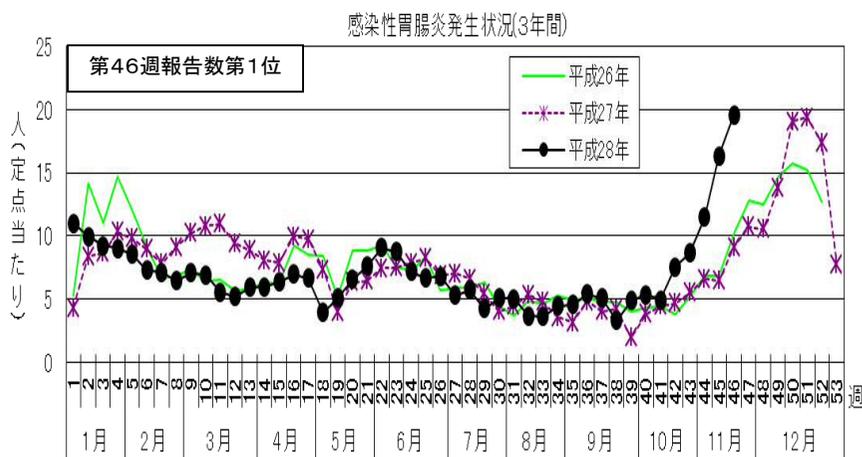


# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

平成28年11月14日（月）～平成28年11月20日（日）〔平成28年第46週〕の感染症発生状況

第46週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) 流行性角結膜炎 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。  
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は19.58人と前週（16.36人）から横ばいで、例年よりかなり高いレベルで推移しています。  
 流行性角結膜炎の定点当たり患者報告数は2.78人と前週（2.33人）から横ばいで、例年よりかなり高いレベルで推移しています。  
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は1.83人と前週（1.67人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。



## ～インフルエンザの流行にご用心！～

インフルエンザは、冬季の代表的な呼吸器感染症です。例年12月頃から流行が始まり、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状を特徴とします。川崎市においては、今年は例年と比べ流行開始が早く、第46週（平成28年11月14日～11月20日）の定点当たり患者報告数が1.23人となり、流行開始の目安である1.00人を超えました。流行期に入りましたので、感染には十分気を付けましょう。

### インフルエンザにかからないために

1. ワクチン接種
2. 咳エチケット
3. 外出後の手洗い
4. 適度な湿度の保持
5. 十分な休養とバランスのとれた食事
6. 人混みや繁華街への外出を控える



### 咳エチケットとは…？

- ・咳やくしゃみの症状のある方は、マスクを着用
- ・咳やくしゃみの際は、口と鼻をティッシュで覆う
- ・鼻汁や痰を含んだティッシュはすぐに捨てる

